

丘に育つ

令和 7 年 6 月 3 0 日
令和 7 年度 第 5 号 発行
堺市立三国丘小学校
(072) 232-2818

真夏の7月を迎えて 校長 安原 巧



真夏の開花を待つ「朝顔」たち

7月に入ります。7月は真夏の季節。今年は6月から気温は30度を超える日が続き、「この夏はどれくらい暑くなるんだろう…」と心配になるほど。暑さ指数を測る「WBGT 測定器」は、晴れた日には「運動は原則中止」となる31度を超える日が続いています。またこの時期は、梅雨時特有の不順な天候が増え、傘も手放せません。気持ちよく外で遊ぶことができないことが多くなっていますが、是非そんな暑い夏も楽しめるように「見方・考え方を変える」ということをお話ししたいと思います。

先日、研究授業を本校で行いました。その中で改めて、教科として「見方・考え方」を養っておくことが「学び」として大切であると言うことを指導主事の方に教えていただきました。

例えば、「リンゴ」を例に挙げると、理科的に捉えると「植物としての成長」など、算数的に捉えると「重さや大きさ」など、図工的に捉えると「葉や実の色」など、各教科としての「見方・考え方」をもっておくと、同じ事柄・事象を多面的に見ることができる。そしてそんな「見方・考え方」を養っておくことで、今後出会う新たな事柄・事象にもいろんな切り口で対処ができるというお話でした。

「学び」は文化として、これまでの先人が見つけてくれた知識や技能を継承することも大切です。学力としても「知識・技能」として身につけていくことが求められています。しかし、「未来」を生きていくためには、それだけでは足りません。自ら発見し、考え、行動していくためには「思考力・判断

力・表現力」を養い、学習に対して「主体的・対話的で・深い学び」をすることが求められています。教科の学習を通して、未来を生きるための準備をしているのだということを是非心に留めておいてほしいと願っています。

よく歴史の勉強をするときに、「歴史は過去のことを学ぶのではない。未来を予測し、正しく判断するために学ぶのだ」と言われます。この言葉も目の前の知識獲得だけにとらわれるなということを意味しているのでしょう。

もう一つ、「視点を変えること」について触れておきます。「リフレーミング」という言葉です。

「リフレーミング」とは、物事や出来事、状況などの枠組み（フレーム）を変えることで、別の視点を持てるという心理学の用語です。有名な例え話に、「コップに入った半分の水」があります。コップに入った半分の水を「まだ半分もある」と捉えるか、「もう半分しかない」と捉えるか、という例です。「コップに入った水」の例えは、思い込みや固定観念を別の視点から捉え直すことで、新しい見方を得ることができるということを教えてくれます。またリフレーミングにより物事を柔軟に捉えることで、悩みや行き詰まりを打開したり、問題を捉え直したりすることができることが期待できます。

コップの話は一例ですが、視点や枠組みを変えるという思考は、さまざまなシーンで応用できます。7月はまとめの季節。テストや学期末の「あゆみ」を見る時にも、役立つ思考法です。是非、お子様の成長を多くの視点から見つめ、成長を共に感じ、今後の成長を期待し、励ましの声をかけていただければと願っています。

私の幼い頃にエレナ・ポーター作の「少女パレアナ」という本を基にした「愛少女ポリアンナ物語」がテレビで放映されていました。何事も前向きにとらえようとする、愛すべき少女の話で、大人になった今でも覚えている感動のお話です。ぜひ、この夏、時間があれば本を手にとってお読みいただければ幸いです。地域・ご家族の皆様ともに健康に留意し、暑い夏を元気に楽しくお過ごしください。

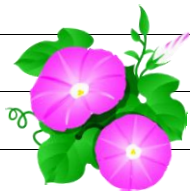
7月行事予定



児童活動・行事

日	曜	児童活動・行事
1	火	2年 PTA 朝読 2年町探検 1H 夏休み図書貸出
2	水	クラブ活動 6H 一斉登校指導
3	木	
4	金	1年 PTA 朝読
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会
8	火	登校指導・ポイント下校指導 5年 PTA 朝読 PTA あいさつ運動
9	水	3~6年 5時間授業
10	木	個人懇談 4時間授業 13:00 下校
11	金	個人懇談 4時間授業 13:00 下校
12	土	
13	日	
14	月	個人懇談 4時間授業 13:00 下校 PTA 実行委員会
15	火	個人懇談 4時間授業 13:00 下校
16	水	4時間授業 13:30 下校 臨海・修学旅行説明会
17	木	給食終了 4時間授業 13:30 下校 一斉下校指導
18	金	終業式 3時間授業 11:30 下校
19	土	夏季休業(~8月24日)
20	日	
21	月	海の日
22	火	
23	水	
24	木	バグハツヨ
25	金	バグハツヨ
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	水	

8月25日(月) 始業式 3時間授業 11:30 下校



通知表(あゆみ)について

「あゆみ」は児童の活動過程の記録です。「よくできる」の○の数を数えるものではありません。学校生活全般において、「がんばったことは何か」「努力の必要なことは何か」を表しているものです。

学習の様子は、各教科観点別で3段階評定です。学習の理解や学習態度から個人の達成の様子を評価しています。他の児童との比較ではありません。



学校生活の様子については、個人の中で特によくがんばっているものに○, がんばってほしいものに△をつけています。

< 1年生の通知表 >



1年生の1学期の通知表は、小学校初めての通知表です。就学前の経験が一人ひとり違いますので、あわてずゆっくり、よい面を伸ばすように声をかけてあげてください。何よりも、ほめることが自信と意欲につながります。

1学期の学習は、2段階評定で「よくできる」「できる」の両方を「できる」とし、もうひといきがんばってほしいものを「がんばろう」としています。2学期からは、他学年と同じように各教科の観点別は「よくできる」「できる」「がんばろう」の3段階評定となります。



下校時の雷雨(豪雨)対応について

梅雨末期は、集中豪雨や激しい雷雨にみまわれることが増えてきます。危険と判断した場合、天候が落ち着くまで下校を遅らせることがありますのでご承知願います。

また、その時、ご家庭の判断でお迎えに来られ、お知り合いのお子様をご厚意で「一緒に連れて帰ります。」とおっしゃる保護者の方がおられますが、緊急時には子どもの居所確認を正確に把握しておく必要があることから、**当日、一緒に連れて帰っていただけるお子様の保護者の方と、直接連絡がとれ合意されている場合のみ、**一緒に帰っていただくようにします。来校の際にその旨を担任までお伝えください。

なお、お知らせは tetoru 等で行いますが、保護者の方の誘導や速やかな下校を最優先としますので、「下校を見合わせています」「〇時頃下校を開始します」等配信作業が遅くなることが十分に考えられます。ご了承ください。